



2023年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年2月10日
上場取引所 東

上場会社名 APAMAN株式会社
 コード番号 8889 URL https://apamanshop-hd.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大村浩次
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部副本部長 (氏名) 高田雅弘 (TEL) 0570-058-889
 四半期報告書提出予定日 2023年2月13日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年9月期第1四半期の連結業績 (2022年10月1日～2022年12月31日)

(1) 連結経営成績 (累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		EBITDA※		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年9月期第1四半期	11,042	1.8	727	△6.5	341	△13.0	29	△87.1	△160	—
2022年9月期第1四半期	10,845	△2.3	777	44.6	392	170.5	226	308.1	79	—

(注) 包括利益 2023年9月期第1四半期 △36百万円 (—%) 2022年9月期第1四半期 105百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2023年9月期第1四半期	△8.95	—	—	—
2022年9月期第1四半期	4.45	—	—	—

※EBITDA (営業利益+減価償却費+のれん償却費)

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年9月期第1四半期	34,526	10.7	3,923	11.5	—	—
2022年9月期	35,545	—	4,315	—	—	—

(参考) 自己資本 2023年9月期第1四半期 3,709百万円 2022年9月期 4,105百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
2022年9月期	—	0.00	—	20.00	20.00	—
2023年9月期	—	—	—	—	—	—
2023年9月期 (予想)	—	0.00	—	20.00	20.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年9月期の連結業績予想 (2022年10月1日～2023年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		EBITDA※		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	45,700	1.7	3,600	4.8	1,900	0.4	1,300	△8.4	300	14.4	16.78	—

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※EBITDA (営業利益+減価償却費+のれん償却費)

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2023年9月期1Q	18,358,060株	2022年9月期	18,358,060株
2023年9月期1Q	481,757株	2022年9月期	481,707株
2023年9月期1Q	17,876,316株	2022年9月期1Q	17,796,573株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 四半期連結財務諸表及び主な注記	2
(1) 四半期連結貸借対照表	2
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(会計方針の変更)	6
(追加情報)	6
(セグメント情報等)	7

1. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,318	7,643
売掛金	1,817	1,759
営業投資有価証券	1,054	1,059
商品	1,320	1,486
原材料及び貯蔵品	24	23
短期貸付金	916	904
未収入金	2,014	1,628
その他	1,362	1,438
貸倒引当金	△378	△334
流動資産合計	16,450	15,610
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,784	1,811
土地	764	766
その他（純額）	137	203
有形固定資産合計	2,687	2,781
無形固定資産		
のれん	5,604	5,415
その他	4,172	4,208
無形固定資産合計	9,776	9,624
投資その他の資産		
敷金及び保証金	2,653	2,659
繰延税金資産	862	738
その他	3,560	3,603
貸倒引当金	△445	△493
投資その他の資産合計	6,630	6,509
固定資産合計	19,094	18,915
繰延資産	0	0
資産合計	35,545	34,526

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,537	1,333
短期借入金	562	702
1年内返済予定の長期借入金	2,474	2,615
未払法人税等	98	65
前受家賃	3,842	3,842
賞与引当金	61	15
賃貸管理契約損失引当金	18	18
その他	3,357	3,491
流動負債合計	11,952	12,084
固定負債		
長期借入金	15,707	15,030
賃貸管理契約損失引当金	0	0
退職給付に係る負債	231	232
資産除去債務	105	105
長期預り敷金	1,302	1,277
長期預り保証金	151	147
その他	1,779	1,725
固定負債合計	19,277	18,518
負債合計	31,229	30,603
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,002	8,002
資本剰余金	797	797
利益剰余金	△2,581	△3,099
自己株式	△1,853	△1,853
株主資本合計	4,365	3,848
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	37	26
為替換算調整勘定	△297	△165
その他の包括利益累計額合計	△260	△138
新株予約権	17	18
非支配株主持分	193	195
純資産合計	4,315	3,923
負債純資産合計	35,545	34,526

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2021年10月1日 至2021年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2022年10月1日 至2022年12月31日)
売上高	10,845	11,042
売上原価	8,283	8,428
売上総利益	2,562	2,614
販売費及び一般管理費	2,170	2,273
営業利益	392	341
営業外収益		
受取利息	5	4
受取配当金	9	17
貸倒引当金戻入額	2	—
為替差益	30	—
助成金収入	—	1
雑収入	6	4
その他	0	—
営業外収益合計	56	27
営業外費用		
支払利息	38	55
支払手数料	11	10
為替差損	—	162
持分法による投資損失	95	60
休業手当	—	1
その他	76	48
営業外費用合計	222	339
経常利益	226	29
特別利益		
固定資産売却益	5	3
持分変動利益	37	—
その他	2	0
特別利益合計	45	4
特別損失		
固定資産除却損	1	1
店舗閉鎖損失	3	2
持分変動損失	—	0
事務所移転費用	25	—
減損損失	0	—
事故関連損失	3	1
特別支援金	—	8
その他	3	0
特別損失合計	36	16
税金等調整前四半期純利益	235	17
法人税、住民税及び事業税	13	54
法人税等調整額	138	122
法人税等合計	151	176
四半期純利益又は四半期純損失(△)	83	△159
非支配株主に帰属する四半期純利益	4	0
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	79	△160

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年10月1日 至 2021年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	83	△159
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	45	△7
為替換算調整勘定	△20	125
持分法適用会社に対する持分相当額	△2	4
その他の包括利益合計	21	122
四半期包括利益	105	△36
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	100	△38
非支配株主に係る四半期包括利益	4	1

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。

なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積り)

前連結会計年度の有価証券報告書(追加情報)に記載した「新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積り」について重要な変更はありません。

なお、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化・深刻化した場合、財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に重要な影響を及ぼす可能性があります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2021年10月1日 至 2021年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	Platform	Technology	計				
売上高							
賃貸管理	2,320	—	2,320	—	2,320	—	2,320
直営店	554	—	554	—	554	—	554
テクノロジー	—	1,710	1,710	—	1,710	—	1,710
その他	764	—	764	90	854	—	854
顧客との契約から生じる 収益	3,639	1,710	5,349	90	5,440	—	5,440
サブリース	4,956	—	4,956	—	4,956	—	4,956
コインパーキング	—	—	—	265	265	—	265
その他	48	—	48	134	182	—	182
その他の収益	5,005	—	5,005	399	5,405	—	5,405
外部顧客への売上高	8,644	1,710	10,355	490	10,845	—	10,845
セグメント間の 内部売上高又は振替高	11	195	206	0	206	△206	—
計	8,656	1,905	10,561	490	11,052	△206	10,845
セグメント利益 又は損失(△)	428	290	719	△170	548	△156	392

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産投資業務等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△156百万円は、主に報告セグメントに帰属しない本社費用であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2022年10月1日 至 2022年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	Platform	Technology	計				
売上高							
賃貸管理	2,419	—	2,419	—	2,419	—	2,419
直営店	535	—	535	—	535	—	535
テクノロジー	—	1,780	1,780	—	1,780	—	1,780
その他	902	—	902	81	983	—	983
顧客との契約から生じる 収益	3,857	1,780	5,637	81	5,718	—	5,718
サブリース	4,754	—	4,754	—	4,754	—	4,754
コインパーキング	—	—	—	267	267	—	267
その他	221	—	221	80	301	—	301
その他の収益	4,975	—	4,975	348	5,324	—	5,324
外部顧客への売上高	8,832	1,780	10,613	429	11,042	—	11,042
セグメント間の 内部売上高又は振替高	12	218	231	△4	226	△226	—
計	8,845	1,999	10,844	425	11,269	△226	11,042
セグメント利益 又は損失(△)	456	231	687	△130	556	△215	341

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産投資業務等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△215百万円は、主に報告セグメントに帰属しない本社費用であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。